

令和5年度 地理歴史科

教科	地理歴史	科目	歴史総合	単位数	2単位	年次	2年次
使用教科書	東京書籍「新選歴史総合」						
副教材等	自作プリント						

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

- ・近現代の歴史の変化に関わる諸事象に「なぜ」の視点を持つ。
- ・現代的な諸課題の形成に関わる歴史の大きな変化を世界、その中の日本から考える。

2 学習の到達目標

- ・近現代の歴史の変化に関わる諸事象、諸課題の知識を身に着けているか、また諸資料から歴史に関する様々な情報を活用できる。
- ・近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目し、適切に表現できる。
- ・近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

3 学習評価（評価規準と評価方法）

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観 点 の 趣 旨	<p>○近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界と其中的の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解している。</p> <p>○諸資料から歴史に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。</p>	<p>○近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりすることができる。</p> <p>○考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりすることができる。</p>	<p>○近現代の歴史に関わる諸事象について、見通しを持って学習に取り組もうとしている。</p> <p>○よりよい社会の実現を視野に、自身との関わりを踏まえて学習を振り返るとともに、次の学習へのつながりを見いだそうとしている。</p>
<p>上に示す観点に基づいて、学習のまとめごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。</p>			

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1 学期	結び付く世界と日本の開国	18世紀の東アジア	a:18世紀のアジア諸国における経済活動の特徴を理解する。 b: 立地の意味を考えられるか。 c: アジア諸国と世界市場の対する関心と課題意識が高まっているか。	定期 考查 課題 テ ス ト	定期 考查 課題 テ ス ト	グル ー プ 討 議 振 り 返 り シ ー ト
		日本の幕藩体制と身分社会	a: 日本の江戸時代の支配体制について理解する。 b: 幕藩体制について考察できたか。 c: 身分社会・身分制度の課題について関心が高まっているか。	定期 考查 課題 テ ス ト	定期 考查 課題 テ ス ト	グル ー プ 討 議 振 り 返 り シ ー ト
		結びつくアジア諸地域	a: 東アジア諸地域はどのように結び付いたのか理解する。 b: 18世紀のアジア諸地域を形成について、諸資料から読み取り、多面的・多角的に考察し、表現する。 c: 現在のアジア諸地域の形成について関心が高まっているか。	定期 考查 課題 テ ス ト	定期 考查 課題 テ ス ト	ル ー プ 討 議 振 り 返 り シ ー ト
2 学期	近代化と私たち	ヨーロッパにおける主権国家体制の形成	a: ヨーロッパの主権国家体制について理解する。 b: ヨーロッパ諸国の国家体制の形成と特徴について考察できたか。 c: ヨーロッパ諸国の国家体制、文化に関心が高まっているか。	定期 考查 課題 テ ス ト	定期 考查 プ リ ン ト	グル ー プ 討 議 振 り 返 り シ ー ト
		18世紀のヨーロッパとアジア	a: 18世紀のヨーロッパとアジアとの交易にはどのような変化が見られたのかについて理解する。 b: 18世紀のヨーロッパとアジアとの間の交易がどのようなものであったのかについて、諸資料から読み取り表現する。 c: 18世紀のアジア経済と社会に対する問いに関心が高まっているか。	定期 考查 課題 テ ス ト	定期 考查 課題 テ ス ト プ リ ン ト	グル ー プ 討 議 振 り 返 り シ ー ト

		産業革命のはじまり	<p>a：産業革命が社会にどのような変化をもたらしたのか理解する。</p> <p>b：工業化と世界市場の形成に対する問いを表現する。</p> <p>c：産業革命と、産業革命後の資本主義の確立に対する問いに関心が高まっているか。</p>			
3 学 期	国民 国 家 と 帝 国 主 義	国民国家と明治維新	<p>a：国民国家の形成の背景や影響などを理解する。</p> <p>b：国民国家の特徴や社会の変容について考える。</p> <p>c：列強の帝国主義政策について関心を持っているか。</p>	定期 考 査 課 題 テ ス ト プ リ ン ト	定期 考 査 課 題 テ ス ト プ リ ン ト	グ ル ー プ 討 議 振 り 返 り シ ー ト
		市民革命と近代社会	<p>a：市民革命はどのような社会の仕組みを生み出したのかについて理解する。</p> <p>B：立件体制と国民国家の形成に対する間に適切に表現できる。</p> <p>C：市民革命が生み出した市民への関心が高まっているか。</p>	定期 考 査 課 題 テ ス ト プ リ ン ト	定期 考 査 課 題 テ ス ト プ リ ン ト	グ ル ー プ 討 議 振 り 返 り シ ー ト
		自由主義とナショナリズム	<p>a：国家形成までの背景を理解する。</p> <p>b：19世紀の欧米で広まった自由主義とナショナリズムの運動について考察を深める。</p> <p>c：国民国家を考え取り組めたか。</p>	定期 考 査 課 題 テ ス ト プ リ ン ト	定期 考 査 課 題 テ ス ト プ リ ン ト	グ ル ー プ 討 議 振 り 返 り シ ー ト
		明治維新と東アジアの国際関係	<p>a：明治維新はどのような国際環境の中で起きたか理解する。</p> <p>b：日本社会にどのような変化があったか考える。</p> <p>c：明治維新と国際関係について関心が高まったか。</p>	定期 考 査 課 題 テ ス ト プ リ ン ト	定期 考 査 課 題 テ ス ト プ リ ン ト	グ ル ー プ 討 議 振 り 返 り シ ー ト
		立憲制の広まり	<p>a：19世紀後半の立憲制国家の特徴を理解する。</p> <p>b：さまざまな立憲制について、諸資料から読み取り、表現する。</p> <p>c：立憲国家、国民国家の形成について関心が高まったか。</p>	定期 考 査 課 題 テ ス ト プ リ ン ト	定期 考 査 課 題 テ ス ト プ リ ン ト	グ ル ー プ 討 議 振 り 返 り シ ー ト

		帝国主義と植民地	a : 帝国主義とは何か理解を深める。 b : 帝国主義政策とアジア諸国の変容について考察する。 c : 世界秩序の変容について考え取り組めたか。	定期考査 課題テスト プリント	定期考査 プリント	グループ討議 振り返りシート

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度